

研究機関名：旭川医科大学

承認番号	1567-2
課題名	ROR1(Receptor tyrosine kinase-like orphan receptor 1)を標的とした肺癌の免疫治療に向けた基盤研究
研究期間	倫理委員会承認日 ～ 平成 30 年 8 月 26 日
利用する情報、検体	■ 診療情報（詳細：診療録，各種画像診断データ） ■ 手術、検査等で採取した組織（対象臓器等名：肺病理標本） <input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> その他（ ） ※以下の期間に収集した情報、検体が対象となります 西暦 2000 年 1 月 1 日 ～ 2018 年 8 月 26 日
研究の意義、目的	肺癌は現在でも予後の悪い癌として知られており，新しい治療法の開発が求められております．抗癌剤や手術，放射線治療といった身体に負担の大きい治療法他に，現在，身体にやさしい治療法として，癌免疫治療が発展してきております．癌免疫治療においては，標的となる癌抗原が必要ですが，今回我々は ROR1(Receptor tyrosine kinase-like orphan receptor 1)という癌の表面にでているタンパク質に注目しています．このタンパク質は EGFR というタンパク質と共同して働き，癌を進行させることがわかっています．この EGFR に対してはイレッサという薬がすでに使用され，特定の肺癌患者様に良い効果を上げています．イレッサは効果もありますが，副作用がおこることがあり，長く使用していると効かなくなることもあります．そこで，ROR1 を標的とすることで，イレッサが効かない患者様にも，癌免疫治療を提供できるのではないかと考えております．今回の研究では，①ROR1 がどのような方に多く出ているのか，②患者様の予後と関係あるのか，などを確認することを目的としております．
研究の方法	2000 年 1 月から現在までに当院で治療を行った肺癌患者様について，手術で切除した肺癌組織と診療録，各種画像診断データ(レントゲン写真や CT, MRI など)を使用させていただきます．ROR1 と EGFR の免疫染色を行い，診療録ベースの臨床的情報との関連を検討します．
個人情報について	利用する情報、検体からは、お名前や住所など、個人が特定できる情報は削除して取り扱いますので、個人情報が外部に漏えいすることはありません。研究成果発表（学会発表、学術論文への投稿）の際にも、個人が特定できる情報は利用しません。
問い合わせ等の窓口	所属：呼吸器センター 氏名：林 諭史 電話番号：0166-69-3290